

KITA NO IBUKI



<北海道支部スローガン>

「広げよう笑顔の輪
～QCサークルで明るい未来へ！」



QCサークル北海道支部

ごあいさつ

昨年は新型コロナウイルスへの対応が見直され、日常の生活も従前に戻りつつある1年であったように思います。QCサークル北海道支部においても昨年7月の千歳大会、10月の室蘭大会、そして2月の北海道大会、ともに面着での開催をすることが出来ました。多くの方に参加もいただき大変良かったと思います。

私自身も大会に出席し皆様の発表を聴講させていただきましたが、いろいろな分野での取り組みを知ることが出来大変勉強になりました。QCサークル活動自体が課題を見つけ改善を実践し、それら取組みの中で社員・職場でのコミュニケーション向上や自身の成長に繋がり、加えて自社以外の活動知ることによって新たな視点や取組み方の工夫にもなっていくことと思います。世の中は今までになく変化が大きい状況ですが、だからこそこの地に足の着いたQC活動がいつも重要なのではないかと思います。

QCサークル北海道支部では情報交換会、ミニ発表会、手法等研修会、出前研修など様々な活動しております。皆様にとって、より有意義なものとなるよう、本年もご意見やご要望を頂きながら、反映していければと考えております。今後ともご理解、ご支援を賜りますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。



2024年度支部長

日本製鉄株式会社
北日本製鉄所
室蘭地区 副所長
よしか たかし
吉岡 隆史

1. QCサークル活動の考え方と理念

1-1. QCサークル活動とは

QCサークルとは

第一線の職場で働く人々が、継続的に製品・サービス・仕事などの「質」の管理・改善を行う小グループである。

この小グループは

運営を自主的に行い、QCの考え方・手法などを活用し、創造性を発揮し、自己啓発・相互啓発をはかり、活動を進める。

この活動は

QCサークルメンバーの能力向上・自己実現、明るく活気に満ちた生きがいのある職場づくり、お客様満足の上昇および社会への貢献をめざす。

経営者・管理者は

この活動を企業の体質改善・発展に寄与させるために、人材育成・職場活性化の重要な活動として位置づけ、自らTQMなどの全社的活動を実践するとともに、人間性を尊重し全員参加をめざした指導・支援を行う。

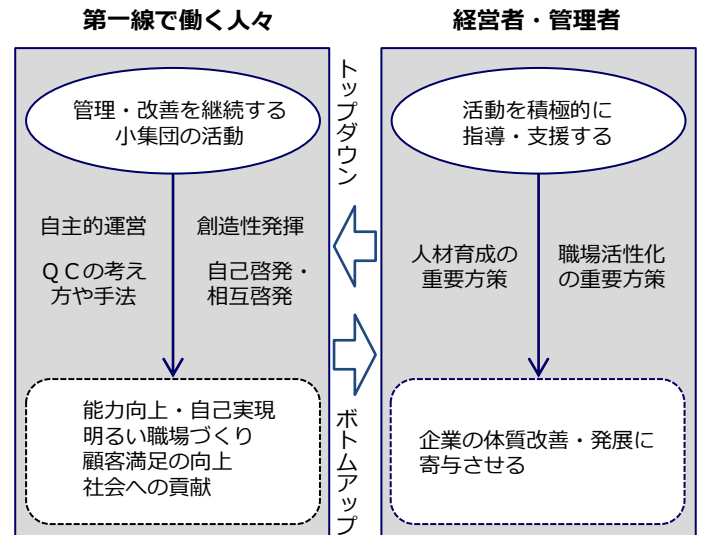


図1. QCサークル活動とは

1-2. 活動の基本理念

QCサークル活動にかかわる人々が、活動に期待し、進むべき方向を示したものです。

- 人間の能力を発揮し、無限の可能性を引き出す。
- 人間性を尊重して、生きがいのある明るい職場を作る。
- 企業の体質改善・発展に寄与する。

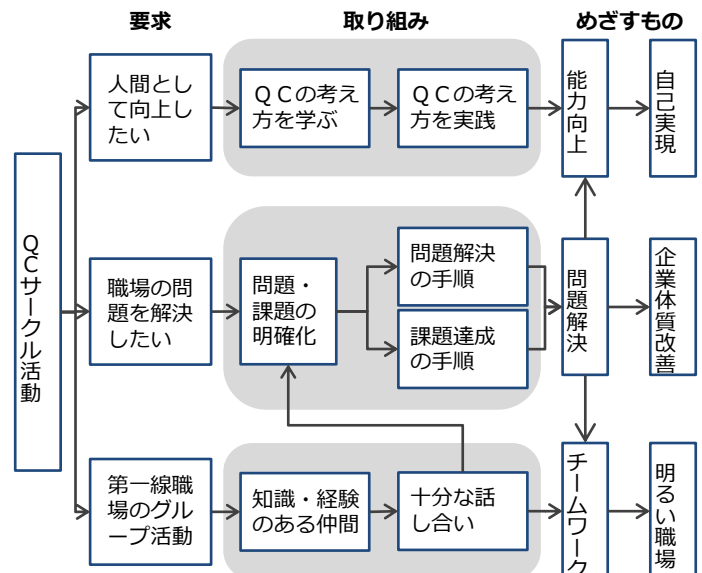


図2. QCサークル活動のメカニズム

2. QCサークル活動の環境

2-1. 経営環境の変化

コロナ禍による社会・経済への影響は非常に大きく、また社会の価値感の変化（モノからコトへ）に加えてSDGs・DX等で社会や人の価値観も大きく変化しています。ニューノーマル化への対応やDXの活用を前提に、情報共有、交流を通して、強固に連携しながら、お互いの役割と主体性により時代の変化に対応した活動を目指します。

2-2. QCサークル活動への期待

QCサークル活動は、自ら考え・学び・行動する風土を醸成し、人材育成・職場コミュニケーション向上・モチベーション向上に有効な活動です。「ワークエンゲージメント」を高めるための取組みとしても注目されています。仕事に対する「熱意」「没頭」「活力」の3つが得られるQCサークル活動への期待はますます高まっています。

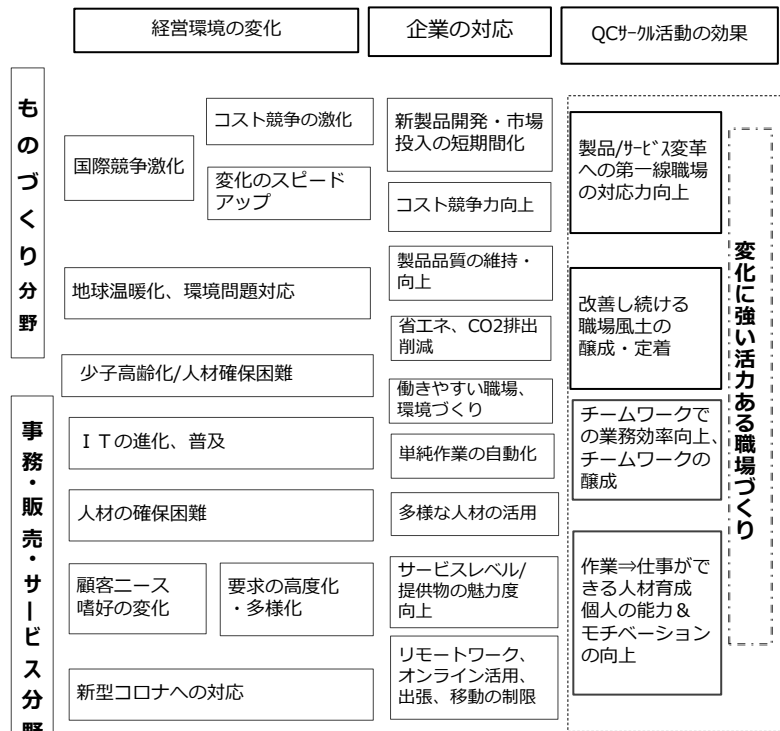


図3. 経営環境の変化とQCサークル活動への期待

3. QCサークル北海道支部の取り組み（これまでの取り組みと2024年度方針）

これまでの3年間（2021-2023年）ではコロナ禍もあり、当支部の活動も大きく制約される厳しい時期が続きましたが、このような中でもDX活用によるオンラインでの大会運営、賛助会社/出前研修や支部幹事育成研修でのweb対応等、新しい取り組みを取り入れ、QCサークル活動の普及を目的として支部活動の質的向上と多様化・効率化に努めてまいりました。

今年度は、これら経験を活かし関係者の皆様との連携を図りながら各種行事の企画・運営を通じて北海道の企業・団体・地域の活性化や人材育成に寄与していくという強い思いをもって支部活動を推進してまいります。

<支部の目的と目指す姿>

目的

QCサークル活動の普及・推進

目指す姿

- (1) 企業・地域の活性化への貢献
- (2) 活性化の源、人材育成に寄与

<2024年度方針>

1. 各種行事の企画(活性化)・実行
2. 持続可能な支部運営・体制構築
3. QC活動の裾野拡大

5.QCサークル北海道支部の主な活動

5-1.QCサークル推進 石川馨賞～(株)デンソー北海道 伊藤 梢様 受賞

本表彰はQCサークル活動推進者として、QCサークル活動の基本理念の実現に向け、社内外において積極的な推進活動に取り組み顕著な貢献をされ、かつ今後の活動を期待される推進者を表彰する目的で創設された賞です。

伊藤様は2015年より8年間渡り幹事として支部・地区活動の活性化・普及に取り組みされており、コロナ禍におけるハイブリット（面着+WEB）大会の運営構築や出前研修による賛助会社の活動レベルアップ等、多大なる貢献と今後の活動を期待され、2024年2月7日QCサークル北海道支部大会において表彰を受けました。



受賞：(株)デンソー北海道 伊藤 梢 様

5-2.QCサークル活動(小集団活動)優良企業・事業所表彰～大和工業(株)室蘭事業所 受賞

本表彰はQCサークル誕生50周年を記念し企業組織の本社・工場・支店・営業所等におけるQCサークル活動(小集団活動)のさらなる発展を期して創設された賞です。

全国6支部から優秀な企業・事業所の推薦があり、2023年度北海道支部からは長年にわたり支部・地区活動に多大な貢献を頂いており、社内においても他事業所と連携しQC活動を通じて「職人としての自主性・自立心を育てる」ことを目標に熱意高く活動されている事が高く評価された大和工業(株)室蘭事業所様が2024年2月7日QCサークル北海道支部大会において表彰を受けました。



受賞：大和工業(株) 進藤 吾郎 様

5-3. 第6510回QCサークル全国大会(小集団活動)-宜野湾- 航空自衛隊第2航空団パワーズ2021サークルが優秀事例招待発表を実施

2023年12月15日、沖縄県宜野湾市で開催された第6510回QCサークル全国大会(小集団活動)に於いて、航空自衛隊第2航空団整備補給群装備体AIS小隊のパワーズ2021サークルが招待発表を行いました。

ヒューマンエラーによる繰り返しトラブルに終止符を打つべく、未然防止型のQCストーリーを適用し改善に取り組んだ事例紹介で、北海道支部からの推薦による優秀改善事例として全国大会に参加し、大きな感動を参加者に届けました。



航空自衛隊第2空団パワーズ2021サークル

6.支部活動

行事	種類	内容	開催	日程	参加費
大会	改善事例部門	問題・課題を解決した事例の 成果発表	2回～ 3回/年	1日	4,800円/名 (賛助・幹事会社)
	運営事例部門	改善事例を含むサークルの総合的な 運営事例の発表(製造・JHS*)	上記に 併催		5,300円/名 (一般会社)
研修会	サークル メンバー育成コース (集合研修)	①QCサークル活動の基本と進め方 ②QC手法実践学習 ③会合に役立つ体験学習	それぞ れ 1回/年	1日	4,800円/名 (賛助・幹事会社)
	サークル リーダー養成コース (集合研修)	①QC的ものの見方・考え方学習 ②QC手法の実践演習 ③発表に役立つ体験学習			5,300円/名 (一般会社)

6-1. 大会(2023年度実績)

*JHS:事務・販売・サービス(含む、医療・福祉)の略称

(1) 発表内容及び表彰

	改善事例発表	運営事例発表(支部選抜)
発表内容	サークルが取り組んだ改善事例を テーマリーダーが発表(発表時間:15分/件)	サークルを成長させてきたあゆみ(活動歴)を サークルリーダーが発表(18分/件)
表彰	▽支部長賞 ①最優秀賞 ②優秀賞 ③優良賞	▽支部長賞 ①金賞…全日本選抜QCサークル大会へ 北海道代表として参加いただきます。 ②銀賞 ▽北海道知事賞
開催地	千歳、室蘭、札幌	改善事例発表大会と同時開催

(2) 最優秀賞 会社・サークル

大会名	改善事例発表	運営事例発表(支部選抜)
	会社名/サークル名	会社名/サークル名
千歳大会 2023年7月21日	トヨタ自動車北海道(株) / ぎす! 航空自衛隊第2航空団 / パワーズ2022 (株)TMJ / The Mobilitys	(運営事例発表無し)
室蘭大会 2023年10月13日	トヨタ自動車北海道(株) / サササ (株)デンソー北海道 / しまほっけ	(運営事例発表無し)
北海道大会in千歳 2024年2月7日	(株)デンソー北海道 / ネクスト トヨタ自動車北海道(株) / フォーシング 有楽製菓(株)札幌工場 / はッピーほっぴー 医療法人王子総合病院 / みんなと看護でつながり隊	(運営事例発表無し)
		(株)TMJ / The Mobility's (JHSチャル®わ大会支部選抜)

(3) 特別講演

大会名	講師	演題
千歳大会 2023年7月21日	大澤 ちほ 氏 元アイスホッケー女子日本代表 キャプテン	「アイスホッケー日本代表スマイルジャパン 三大会の軌跡とチーム力を高めた実践ポイント」
室蘭大会 2023年10月13日	中田 大将 准教授 室蘭工業大学 航空宇宙機システム研究センター	「ロケットスレッドを用いたフィールド 実証研究とシステム教育」
北海道大会in千歳 2024年2月7日	小田切 義憲 氏 SPACE COTAN(株) 代表取締役兼CEO	「北海道、その先は宇宙産業で切り拓く」


6.支部活動

6-2. 研 修 (2023年度実績)

(1) 研 修

	QCサークルメンバー育成研修 (集合研修)	QCサークルリーダー養成研修 (集合研修)
日時・場所	2023年6月20日(火) 9:30-16:30 千歳市民文化センター	2023年9月27日(水) 9:30-17:00 千歳市民文化センター
狙い	・問題解決力、コミュニケーション力を身につけ『自ら考働できるメンバー』の育成	・問題解決力、プレゼンテーション力を身につけ『実力あるリーダー』の養成
講義	I.QCサークル活動の基本と進め方 II.QC手法講義 「QC手法の使い方」・パレート図 III.会合に役立つ体験学習	I.サークルリーダーの役割 II.情報交換会 III. QC手法講義 ・特性要因図・系統図 IV.QCストーリー体験学習
班別演習	I. QCサークル体験学習 「コンセンサス(合意)ゲーム」 グループの意思決定において、コンセンサ(合意)を得ることの難しさや、相手の価値観を受入れることの大切さを体感してもらう。 	I.問題解決の体験学習 「ジグソーパズル完成を目指して」パズルの作製時間を測定し、定量的に現状把握を実施。講義で学んだQC手法を活用し、要因解析、対策案の検討・実施、効果の確認とステップ毎に問題解決と発表までを体感する。 
情報交換	<ul style="list-style-type: none"> ・QCサークル活動を進めるうえで、日ごろ考えている事や悩んでいる事をグループで情報交換し、自社と他社の違いを理解するとともに、他社の良い所を学び取る。 ・他社異業種の方々と情報共有や相互理解を深め、幅広い人脈を作ることができます。また、「自己啓発および相互啓発」を図ることができる。 	
参加者の声	<ul style="list-style-type: none"> ・テキストも大変わかりやすく、自社に戻ってからも活動時、有効に活用していきたい。 ・コミュニケーションやコンセンサスの重要性を理解しながら、演習を通じて学ぶことができました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・サークルリーダーとしての心構えを学び、自身を客観的に評価する、良い機会となった。 ・プレゼンテーションの重要性やポイントを理解することができたので、実践にも役立てたい。
実施風景		

(2) 形式にとられない発表会

日時	2023年9月22日(金) 13時30分～16時10分
場所	株式会社ダイナックス 千歳本社 (千歳市上長都1053-1)
参加者	聴講・発表：11名、4社参加
特徴	形式にとられない(フリースタイル)発表 ・改善活動の事例発表とし、QCストーリーにはこだわられません ・発表方法は自由とし時間は20分以内(使用資料や枚数も自由) ・参加者同士の勉強、交流の場とする事を主眼に、講評や情報交換を主体に行い、審査/表彰は行いません。
プログラム	①改善事例 3件 発表(2社) ②意見交換会
実施風景	

6. 支部活動

6-3. 大会 (2024年度予定)

* JHS : 事務・販売・サービス(含む、医療・福祉)の略称

大会名	第6562回 千歳大会 (改善事例・運営事例)	第6586回 室蘭大会 (改善事例)	第6608回 札幌大会 (改善事例・JHS選抜)
開催予定日	2024年7月19日 (金) (予定)	2024年10月18日 (金) (予定)	2025年1月24日 (金) (予定)
開催会場	千歳市民文化センター 北ガス文化ホール	室蘭市民会館	札幌コンベンションセンター

6-4. 研修 (2024年度予定)

	QCサークルメンバー育成研修 (集合研修)	QCサークルリーダー養成研修 (集合研修)
日時・場所	2024年6月頃予定 9:30-17:00 * 場所は別途調整	2024年9月頃予定 9:30-17:00 * 場所は別途調整
狙い	・問題解決力、コミュニケーション力を身につけ 『自ら考働できるメンバー』の育成	・問題解決力、プレゼンテーション力を身につけ 『実力あるリーダー』の養成
講義	I. QCサークル活動の基本と進め方 II. QC手法講義 「QC手法の使い方」・パレート図 III. 会合に役立つ体験学習	I. サークルリーダーの役割 II. 情報交換会 III. QC手法講義 ・特性要因図・系統図 IV. QCストーリー体験学習
班別演習	I. QCサークル体験学習 「コンセンサス(合意)ゲーム」 グループの意思決定において、コンセンサ(合意)を得ることの難しさや、相手の価値観を受け入れることの大切さを体感してもらう。	I. 問題解決の体験学習 「ジグソーパズル完成を目指して」パズルの作製時間を測定し、定量的に現状把握を実施。 講義で学んだQC手法を活用し、要因解析、対策案の検討・実施、効果の確認とステップ毎に問題解決と発表までを体感する。
情報交換	・QCサークル活動を進めるうえで、日ごろ考えている事や悩んでいる事をグループで情報交換し、自社と他社の違いを理解するとともに、他社の良い所を学ぶ取る。 ・他社異業種の方々と情報共有や相互理解を深め、幅広い人脈を作ることができます。 また、「自己啓発および相互啓発」を図ることができる。	

6-5. 形式にとらわれない発表大会 (2024年度予定)

日時・場所	詳細検討中
募集内容	詳細検討中
特徴	形式にとらわれない(フリースタイル)発表 ・改善活動の事例発表とし、QCストーリーにはこだわりません ・発表方法は自由とし時間は20分以内(使用資料や枚数も自由) ・参加者同士の勉強、交流の場とする事を主眼に、講評や情報交換を主体に行い、審査/表彰は行いません。

7.地区活動

地域に密着した「地区」単位の活動を推進

広大な北海道では、地理的な事情から、支部主催のQCサークル大会や研修会だけでは各地域の企業の多様な要望に十分応えることが困難であるのが実情です。

そのため支部活動に加えて、地域に密着したきめ細やかな「地区」単位での活動を札幌、苫小牧・千歳、そして室蘭地区で推進して来ました。地区活動では「活動経験の少ない企業・団体サークルでも気軽に参加できるように」という考えのもとに、次のような行事を展開しています。

行事	項目	内容	回数
QCサークル情報交換会	①基調報告 ②意見交換	活動上の問題について他社の事務局や推進者と討議を行い、今後の方向づけや解決の糸口をつかむ。	1回/年
ミニ発表会	①事例発表・講評	経験の少ないサークルが、発表・聴講を通じて力をつける。	1～2回/年
手法等研修会	①研修講義 ②問題演習	講義と演習問題を通じて、問題解決の手順やQC手法の使い方の基礎知識を習得する。	1～2回/年

7-1. 札幌地区（2023年度実績）

1) ミニ発表会・交流会（形式にとらわれない発表大会）

日時	2023年12月1日(金) 13時30分～16時00分
場所	札幌大学
参加者	聴講・発表：28名、11社参加
特徴	形式にとらわれない（フリースタイル）発表
プログラム	①改善事例 4件 発表（4社） ②キャンパス見学・情報交換会（*） *フリーテーマによるディスカッション

ミニ発表会



7-2. 苫小牧・千歳地区（2023年度実績）

1) 手法研修会

日時	①2023年6月22日(木) 13時～17時 ②2023年7月6日(木) 同上
場所	①苫小牧テクノセンター,②(株)ダイナックス千歳本社
参加者	①17名,8社 ②22名,11社 参加
内容	①基本講義(QC的問題解決の手順と進め方) ②QC手法講義及び演習（アイデア発想法,特性要因図等） 個人演習、グループ演習から発表までを实践

手法研修会



7-3. 室蘭地区（2023年度実績）

1) 情報交換会

日時	2023年4月14日(金) 13時00分～14時00分
場所	日本製鉄(株)北日本製鉄所 室蘭地区 「本事務所 #112会議室」
参加者	幹事会社7社,9名、賛助会社9社,9名
内容	①2023年度 北海道支部/室蘭地区活動方針ご説明 ②意見交換会（交流会）

8. QCサークル活動導入企業の紹介

濱野鋼業株式会社

- 所在地（本社）：北海道室蘭市仲町12番地
日本製鉄株式会社 北日本製鉄所構内
（支店）：愛知県東海市東海5-3
日本製鉄株式会社 名古屋製鉄所構内
- 創立：昭和24年1月4日（昭和2年創業）
- 社員数：115名（本社：50名 支店：65名）
- 事業内容：設備修理、鋼構造物工事、ベルト施工、ランス切断作業、溶銑樋の点検/整備等



1. プロフィール

当社は昭和2年、北海道室蘭市において濱野組として誕生し、日本製鉄株式会社輪西製鉄所（現日本製鉄株式会社北日本製鉄所）構内において、スクラップ類の切断・解体等を主な業務として行っていました。昭和19年には濱野式小割個塊破碎機の実用新案特許が認められ、パイレン破碎作業がスタート、昭和33年には経営基盤強化のため濱野組を法人化し株式会社濱野組と改組、昭和37年には更なる進展を祈念し社名を濱野鋼業株式会社に変更、昭和48年には名古屋出張所（現名古屋支店）を開設し現在に至っています。

2. 事業概要

本社は半世紀以上の期間、原料・焼結・高炉関連の作業請負会社として経営を行ってきましたが、昭和60年代からの構造変化に伴って平成4年から工事会社へと大転換を遂げ、以降は製鉄所構内設備の点検整備・修理、構造物の製作・据付、全国の高炉改修時におけるランス切断解体作業、ベルトエンドレス施工、などを主な業務として運営しています。

名古屋支店では、高炉から出てくる高温の溶銑が流れる樋の点検、解体・整備等を行っています。



溶接修理



コンベアベルトエンドレス施工



高炉溶銑樋の解体

3. QCサークル活動への取り組みと成果

当社においては、『QC活動は人材育成である』という基本理念のもと、活動を続けてきました。

現在は、メンバー全員が「1件/年のテーマリーダー完結」を達成すべく自己完結能力の向上を目指して活動しています。

2022年は、日本製鉄室蘭協会大会で金賞を受賞し、年度最優秀サークル賞も受賞しました。2023年においては、日本製鉄協会部門QC年度最優秀事業所所長賞、並びに2年連続での協会大会金賞、年度最優秀サークル賞の栄誉に輝き、QCサークル全国大会（沖縄大会）への参加も実現しました。

仕事の性格上サークルメンバーが一同に集まるのが難しい面もありますが、今後も明るく、何でも言える風通しの良い職場風土のもと、益々QC活動を活性化させ、活力溢れる人材の育成と業務改善を進めていきたいと思っております。



協会JK活動で最優秀賞を受賞

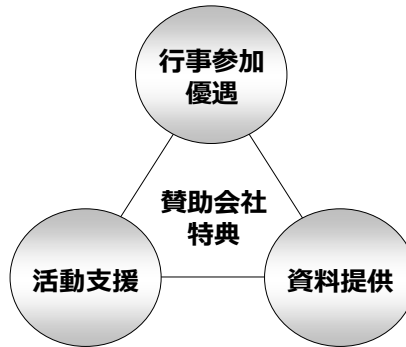


QCサークル全国大会（沖縄大会）へ参加

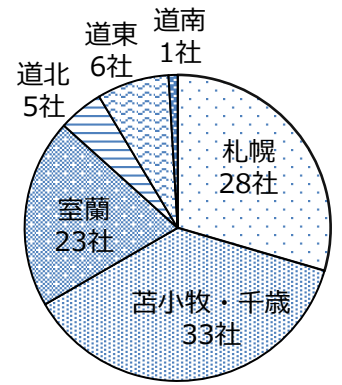
9. 賛助会社加入のお勧め

9-1. 賛助会社制度

QCサークル北海道支部活動の趣旨に賛同いただく企業・団体を対象に、支部主催の行事参加への優遇や活動支援・資料提供などを内容とする「賛助会社制度」を設けています。加入いただいた賛助会社は、道央圏をはじめ、道北・道東地区など、北海道各地に所在しています。



賛助会社の特典



賛助会社～地区

9-2. 賛助会社の特典

	項目	内容	補足	申込先
行事参加	(1) 支部行事 開催案内	支部主催のQCサークル大会・研修会の開催案内をお届けします。	年5～6回	各行事実行委員長会社
	(2) 支部大会 招待	QCサークル大会に、各社1名をご招待します。	年3回 無料	
	(3) 行事参加費割引	大会／研修会とも、賛助会社の参加費は割引価格に設定しています。	約10%の割引	
	(4) 地区行事 開催案内	QCサークルミニ発表会・地区研修会の開催案内をお届けします。	年2～3回	
資料提供	(5) QCサークル情報誌の送付	「QCサークル誌」(一財)日本科学技術連盟発行)をお届けします。	毎月1部 無料	(賛助会社にもれなく送付)
	(6) QCサークル大会要旨集の送付	大会要旨集(体験事例発表のダイジェスト)をご要望によりお届けします。	無料(電話連絡で可)	支部事務局
活動支援	(7) 講師の派遣(『出前研修』)	QCサークル活動導入・活性化をサポート(導入助言、講義・演習、発表会審査・講評支援等)	次ページに記載	支部事務局
	(8) 相談対応	QCサークル活動や問題解決に関するご質問・ご相談をお待ちしています。	随時受付	支部事務局 支部幹事
	(9) 教材貸出し	社内研修やサークル会合で活用できるビデオ等の教材の貸し出しを行っています。	無料	支部事務局

9-3. 賛助会社-加入方法

	内容	補足	時期	申込先
(1) 加入手続き	加入申込書に、必要事項(事業内容・社内活動等)をご記入のうえ、ご提出ください。	加入申込書は事務局へご請求ください。	随時受付中	支部事務局
(2) 加入更新	活動年度末に、更新手続きを行っていただきます。	更新手続きのご案内を、事務局よりさしあげます。	毎年1月～2月	
(3) 会費	年会費：14,000円 入会金：無料	通信費・資料手配・出前研修費用等の支部運営諸経費に充当させていただきます。	加入時 並びに 年度更新時	

10. 『出前研修』（講師派遣）による社内活動の支援

10-1. 出前研修の内容

QCサークル活動の導入・活性化に向けた体制・仕組み構築、知識・スキル習得などのため講師を派遣し次のような支援をいたします。

- (1) 推進体制づくりへの助言
- (2) 活動の進め方への助言（推進者・管理者・個別サークルへの指導者の方向け）
- (3) 講義・演習の実施（貴社実情に応じたカリキュラムをご提案）
- (4) 社内発表会の講評・審査の実施方法の助言

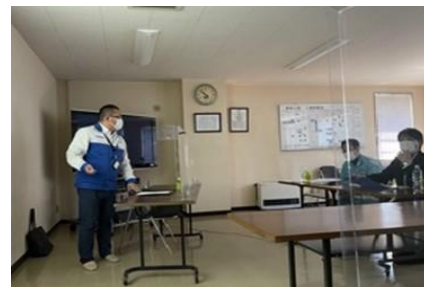
10-2. 出前研修の活動支援 実施回数・時間・費用・申込み方法

- (1) 対象 : 会員会社（賛助会社・幹事会社）
- (2) 回数・時間 : 最大4回/年（4時間以内/回）
※各社様のQCサークル活動の状況に応じ支援内容は異なります。
詳しくは支部事務局までお問い合わせください。
- (3) 費用 : 原則いただきません（実施内容により実費が発生する場合は別途ご相談）
- (4) 講師 : (一財)日本科学技術連盟認定のQCサークル上級指導士及び指導士
（上記の他、幹事会社各社で活躍するQCサークル活動の管理者・推進者が
お伺いする場合がございます。）
- (5) 申し込み方法 : 「出前研修 申込み・受付表」を提出
（帳票の請求、提出とも下記ご相談窓口までお気軽にご連絡ください）

【ご相談窓口】 ■ 2024年度（2024年3月～2025年2月）
事務局：日本製鉄株式会社 北日本製鉄所
中村 陽介（TEL 080-8280-5790）
関 隆一（TEL.070-7668-2428）

10-3. 出前研修活用事例

事例1	<p>▽活動全社導入初年度の会員様の例（サービス業）</p> <ul style="list-style-type: none">・ 目的：各事業所での活動推進にあたり、各事業所キーパーソンがQCサークル活動の基本を理解する。・ 実施内容：講義+演習（要因解析、対策立案等） ※支部講師3名派遣・ 研修参加者：26名（各事業所から部長～リーダー層が参加）・ 時間・回数：6時間×1回 （最大4時間/回の講師派遣の2回分をご活用） <p>※以降の活動は会員様独力で推進し、社内発表会を実施されました</p>
事例2	<p>▽活動開始2年目の会員様の例（医療関係）</p> <p>※1年目で推進組織を立ち上げ済み</p> <ul style="list-style-type: none">・ 目的：推進委員による各サークルへの指導・助言を通じた活動推進の定着・ 内容：1回目(6月)…基本講義(0.5h)+テーマ選定のアドバイス （各サークルの今年テーマ選定） 2・3回目(8・10月)…個別サークルへアドバイス （推進委員+支部幹事で助言） 4回目(2月)…事業所内発表会の総合講評・助言 ※ 各回支部講師1～2名派遣・ 研修参加者：各回30～40名 （推進委員2名+5サークルのリーダー、メンバー）・ 支部講師：2名派遣・ 時間・回数：1.5時間×4回



出前研修のひとつま

賛助会社一覧 (2024年3月1日現在)

(地区別 五十音順、敬略称)

No.	地区	会社名	No.	地区	会社名	
1	札幌地区	(株)魚国総本社 北海道支社	37	苫小牧・千歳地区	15 豊通マルチングテクノロジー(株) 北海道工場	
2		2 エア・ウォーター物流(株) 食品事業部	38		16 (株)中山製鋼所 苫小牧工場	
3		3 株式会社エコミック	39		17 日軽松尾(株) 苫小牧工場	
4		4 NTTファイナンス(株) ビリング事業本部 北海道料金センター	40		18 パナソニック(株) インダストリー社 デバイスソリューション事業部	
5		5 (社福)恩賜財団済生会支部 北海道済生会小樽病院	41		19 フジッコ株式会社 北海道工場	
6		6 (有)喜久一	42		20 不二電子工業(株)	
7		7 京浜精密工業(株) 北海道工場	43		21 エア・ウォーター北海道・産業ガス(株)	
8		8 生活協同組合コープさっぽろ	44		22 松江エンジニアリング(株)	
9		9 (医社)五風会 さっぽろ香雪病院	45		23 ミツミ電機(株) 千歳事業所	
10		10 札幌交通機械(株)	46		1 (株)アイシン 登別事業所	
11		11 (株)産鋼スチール	47		2 (株)栗林商会 棒線物流事業部	
12		12 シダックスコントラクトフードサービス(株)	48		3 (社福)黒松内つくし園	
13		13 島津電設(株)	49		4 (株)坂田組	
14		14 (株)土谷製作所	50		5 陣上工業(株)	
15		15 中北薬品株式会社	51		6 新和産業(株)	
16		16 日本貨物鉄道(株) 北海道支社	52		7 (株)スガテック 室蘭支店	
17		17 (株)光合金製作所	53		8 (社医)製鉄記念室蘭病院	
18		18 DMG MORI Digital(株)	54		9 第一金属(株)	
19		19 ピーエス工業(株) 札幌工場	55		10 大同電設(株) 室蘭支店	
20		20 北海鋼機(株)	56		11 特殊電極(株)	
21		21 北海パネ(株)	57		12 日鉄セメント(株)	
22		22 有楽製菓(株) 札幌工場	58		13 日鉄ビジネスサービス室蘭(株)	
23		苫小牧・千歳地区	1 阿部商事(株)		59	室蘭地区
24	2 石上車輛(株) 恵庭工場		60	15 日本製鋼所M&E(株)		
25	3 いすゞエンジン製造北海道(株)		61	16 濱野鋼業(株)		
26	4 (株)いすゞ北海道試験場		62	17 富士印刷(株)		
27	5 (株)イワクラ		63	18 (社医)母恋 日鋼記念病院		
28	6 (医)王子総合病院		64	19 三菱製鋼室蘭特殊鋼(株)		
29	7 岡谷鋼機北海道(株)		65	20 (株)ムロランスズキ		
30	8 北部航空警戒管制団 北海道地区		66	21 (株)むろらん東郷		
31	9 合同容器(株)		67	22 (株)モリス		
32	10 株式会社三英社製作所 北海道事業所		68	23 吉川工業(株) 室蘭支店		
33	11 清水鋼鐵(株) 苫小牧製鋼所		69	道北地区	1 佐藤鑄工(株)	
34	12 新酸素化学(株)		70		2 トヨタ自動車(株) 土別試験場	
35	13 新明工業(株) 北海道工場		71		3 トルク精密工業(株)	
36	14 玉造(株)		72	道東	1 日農機製工(株)	

11. 支部役員 (2024年度予定)

役職	氏名	所属
支部長	吉岡 隆史	日本製鉄(株) 北日本製鉄所 副所長
副支部長	輿石 将次	(株)デンソー北海道 取締役社長
顧問	杉本 正和	北海道ものづくり産業アドバイザー(元(株)デンソー北海道)
顧問	百成 睦	日鉄ファーストテック(株) 取締役
顧問	今井 光明	トヨタ自動車北海道(株) 常務取締役
顧問	川合 智士	(株)ダイナックス 取締役 上級執行役員
世話人	犬塚 昌彦	三五北海道 技官
副世話人	中山 健一郎	札幌大学 地域共創学群 経営・会計学系 教授
副世話人	中西 玄一	公益財団法人道央産業振興財団 技術コーディネーター
副世話人	中野 純一	公益財団法人道央産業振興財団 技術コーディネーター
副世話人	加家壁 弘志	不二電子工業(株) 千歳工場
副世話人	藤根 由美子	株式会社ダイナックス
幹事長	関 隆一	日本製鉄(株) 北日本製鉄所 生産技術部 部長代理
副幹事長	幸 忠司	(株)デンソー北海道 安全環境CN推進課 担当課長

12. 支部幹事会社 (2024年度予定)

1.	札幌大学	(札幌)	11.	(株)シーヴィテック北海道	(苫小牧)
2.	(株)TMJ	(札幌)	12.	幌清(株)	(室蘭)
3.	北海道住電精密(株)	(奈井江)	13.	産業振興(株)北日本事業所	(室蘭)
4.	航空自衛隊第2航空団	(千歳)	14.	(株)テツゲン 室蘭支店	(室蘭)
5.	(株)ダイナックス	(千歳)	15.	日鉄テクノロジー(株)室蘭事業所	(室蘭)
6.	(株)デンソー北海道	(千歳)	16.	日鉄テックスエンジ(株)室蘭支店	(室蘭)
7.	アイシン北海道(株)	(苫小牧)	17.	日鉄ファーストテック(株)	(室蘭)
8.	出光興産(株)北海道製油所	(苫小牧)	18.	日本製鉄(株)北日本製鉄所	(室蘭)
9.	(株)三五北海道	(苫小牧)	19.	大和工業(株)室蘭事業所	(室蘭)
10.	トヨタ自動車北海道(株)	(苫小牧)			

13. 地区代表幹事会社 (2024年度予定)

札幌地区：(株)TMJ 苫小牧・千歳地区：トヨタ自動車北海道(株) 室蘭地区：(株)テツゲン室蘭支店

14. 行事計画 (2024年度予定)

年月	支部行事	地区行事	
2024年	3月		
	4月		
	5月		
	6月	QCサークルメンバー育成研修	札幌地区「人材育成QC手法研修会」
	7月	千歳大会(改善事例・運営事例)	
	8月		室蘭地区「初級手法研修会」
	9月	QCサークルリーダー育成研修	
	10月	室蘭大会(改善事例)	
	11月		札幌地区「ミニ発表会・交流会」
	12月		室蘭地区「ミニ発表交流会」
2025年	1月	札幌大会(改善事例・JHS選抜)	
	2月		

上記以外の支部・地区行事についても開催決まりましたら、
QCサークル北海道支部ホームページで随時掲載しておりますのそちらを参照下さい。

<https://qc-members.jp/hokkaido/>



会員企業募集中
QC活動で
人財育成



<http://www.juse.jp/qcc/hokkaido/>

QCサークル北海道支部

 検索